

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	人文科学 I	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して日本の歴史を学ぶことで、日本と諸外国の関係に目を向け、多様な考え方を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 日本の歴史を学ぶ</p>				
到達目標	<p>1. 日本の歴史についての知識を身に付ける。 2. 日本の歴史上の出来事を説明できる。 3. 学習を通じて、日本と国際関係の知識を得て、分析をできるようにする。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：江戸幕府の成立 02：鎖国体制、文治政治への転換 03：幕藩体制の動揺① 04：幕藩体制の動揺②、日本の開国 05：雄藩の討幕運動 06：明治新政府の成立と中央集権化、確認テスト①（江戸時代） 07：士族反乱と自由民権運動、立憲体制の成立 08：日清戦争、日露戦争 09：第一次世界大戦 10：政党政治の発達 11：大正～昭和初期の経済、確認テスト②（明治・大正時代） 12：満州事変、軍部の台頭、第二次世界大戦① 13：第二次世界大戦②、日本の民主化 14：戦後政治の動向① 15：戦後政治の動向②、確認テスト③（戦前～戦後）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	人文科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して世界の歴史を学ぶことにより、世界に対する知識や多様な考え方を養う</p> <p><b>【概要】</b> 世界の歴史（特に西洋史）を学ぶ</p>				
到達目標	<p>世界の歴史のおおまかな流れを理解できる</p> <p>世界の歴史を通して各国の多様な考え方を理解できる</p> <p>各国の歴史やその考え方を理解し、現代社会の世界的な問題を捉える視点を養っている</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：ローマ帝国</p> <p>02：十字軍</p> <p>03：大航海時代</p> <p>04：宗教革命</p> <p>05：絶対主義</p> <p>06：市民革命とアメリカ独立</p> <p>07：フランス革命</p> <p>08：帝国主義と第一次世界大戦</p> <p>09：ロシア革命</p> <p>10：世界恐慌と第二次世界大戦</p> <p>11：冷戦</p> <p>12：アメリカ通史</p> <p>13：中国史</p> <p>14：イスラム史</p> <p>15：中東地域</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	人文科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して世界の地形や気候、文化や生活様式などを学習し、国際社会に対応した考え方を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 世界の地形や気候、文化や生活様式を学習する。</p>				
到達目標	<p>世界の地形や気候 世界の資源や産業、世界の生活や知識、日本の国土や人口、産業について 世界の国々について（詳細）</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：世界の大地形、小地形① 02：小地形② 03：世界の気候① 04：世界の気候②・土壌 05：演習問題・地図・世界の農業① 06：世界の農業② 07：世界地誌（東アジア・東南アジア①） 08：世界地誌（東南アジア②・南アジア） 09：世界地誌（アフリカ・ヨーロッパ①） 10：世界地誌（ヨーロッパ②） 11：世界地誌（北米） 12：世界地誌（南米・オセアニア） 13：日本地誌 14：世界地誌（演習①） 15：世界地誌（演習②）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	社会科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して経済の仕組みを学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する。</p> <p><b>【概要】</b> 世の中の経済活動について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>経済社会や経済史についての知識を身に付ける。 経済社会や経済史について説明ができる。 現代社会に関する基礎的な分析力を身に付ける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：経済社会の変容と経済体制 02：現代の企業 03：市場メカニズム 04：市場の失敗 05：国民所得 06：経済成長と景気循環 07：通貨制度 08：金融政策 09：財政制度 10：財政政策 11：貿易と外国為替 12：日本経済①石油危機まで 13：日本経済②石油危機後 14：国際通貨・金融体制 15：地域的経済統合</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	自然科学 I	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 細胞や遺伝子の仕組みを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>動物や植物についての知識を身に付ける。 生態系の成り立ちについて説明ができる。 科学的な見方、考え方を身に付ける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：細胞と細胞膜のはたらき 02：染色体と細胞分裂 03：酵素・消化酵素 04：呼吸 05：同化作用① 06：同化作用② 07：遺伝① 08：遺伝② 09：遺伝③ 10：神経系と受容器 11：血液、循環系 12：免疫 13：肝臓、腎臓 14：動物ホルモン 15：植物ホルモン</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	90	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b>            実戦的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有することを目的とする。</p> <p><b>【概要】</b>            過去問題や類題に取り組むことで、公務員に求められる能力を養う。</p>				
到達目標	文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける。 公務員として必要な一般知識を身につける。 高度な事務処理能力を身につける。				
授業内容	回 01：模擬試験① 02：模擬試験② 03：模擬試験③ 04：模擬試験④ 05：模擬試験⑤ 06：模擬試験⑥ 07：模擬試験⑦ 08：模擬試験⑧ 09：模擬試験⑨ 10：模擬試験⑩ 11：模擬試験⑪ 12：模擬試験⑫ 13：模擬試験⑬ 14：模擬試験⑭ 15：模擬試験⑮		回 16：模擬試験⑯ 17：模擬試験⑰ 18：模擬試験⑱ 19：模擬試験⑲ 20：模擬試験⑳ 21：模擬試験㉑ 22：模擬試験㉒ 23：模擬試験㉓ 24：模擬試験㉔ 25：模擬試験㉕ 26：模擬試験㉖ 27：模擬試験㉗ 28：模擬試験㉘ 29：模擬試験㉙ 30：模擬試験㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特に無し				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	90	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 実戦的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有することを目的とする。</p> <p>【概要】 過去問題や類題に取り組むことで、公務員に求められる能力を養う。</p>				
到達目標	<p>文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける。 公務員として必要な一般知識を身につける。 高度な事務処理能力を身につける。</p>				
授業内容	回 31：模擬試験 31 32：模擬試験 32 33：模擬試験 33 34：模擬試験 34 35：模擬試験 35 36：模擬試験 36 37：模擬試験 37 38：模擬試験 38 39：模擬試験 39 40：模擬試験 40 41：模擬試験 41 42：模擬試験 42 43：模擬試験 43 44：模擬試験 44 45：模擬試験 45	回 46：模擬試験 46 47：模擬試験 47 48：模擬試験 48 49：模擬試験 49 50：模擬試験 50 51：模擬試験 51 52：模擬試験 52 53：模擬試験 53 54：模擬試験 54 55：模擬試験 55 56：模擬試験 56 57：模擬試験 57 58：模擬試験 58 59：模擬試験 59 60：模擬試験 60			
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特に無し				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	90	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 実戦的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有することを目的とする。</p> <p><b>【概要】</b> 過去問題や類題に取り組むことで、公務員に求められる能力を養う。</p>				
到達目標	<p>文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける。 公務員として必要な一般知識を身につける。 高度な事務処理能力を身につける。</p>				
授業内容	回 61：模擬試験 61 62：模擬試験 62 63：模擬試験 63 64：模擬試験 64 65：模擬試験 65 66：模擬試験 66 67：模擬試験 67 68：模擬試験 68 69：模擬試験 69 70：模擬試験 70 71：模擬試験 71 72：模擬試験 72 73：模擬試験 73 74：模擬試験 74 75：模擬試験 75	回 76：模擬試験 76 77：模擬試験 77 78：模擬試験 78 79：模擬試験 79 80：模擬試験 80 81：模擬試験 81 82：模擬試験 82 83：模擬試験 83 84：模擬試験 84 85：模擬試験 85 86：模擬試験 86 87：模擬試験 87 88：模擬試験 88 89：模擬試験 89 90：総まとめ			
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特に無し				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	ビジネスマナー基礎演習	授業形態	講義	区分	必修
年次	2	時期	後期	担当	本学園教員及び実務家担当者
授業回数	15	単位	1	実務家	窓口業務経験者
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 入社後に必要とされるマナーや仕事の進め方、電話応対等の実践的なスキルを身に付ける。</p> <p><b>【概要】</b> 就職活動時におけるマナーや技能について、ロールプレイ形式により身に付ける。</p>				
到達目標	<p>社会人に必要なマナーを理解する。</p> <p>立ち居振舞、正しい敬語を使うことができる。</p> <p>基本的な電話応対スキルが身に付いている。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：職場のマナー</p> <p>02：仕事の進め方</p> <p>03：挨拶と敬語①</p> <p>04：挨拶と敬語②</p> <p>05：電話応対マナー</p> <p>06：電話を取り次げない場合1（不在・外出）</p> <p>07：電話を取り次げない場合2（休暇・出張）</p> <p>08：電話を取り次げない場合3（電話中）</p> <p>09：電話を取り次げない場合4（その他）</p> <p>10：電話を取り次げない場合5（伝言・メモの書き方）</p> <p>11：電話の掛け方の基本</p> <p>12：電話の受け方応用（道案内等）</p> <p>13：電話応対のロールプレイ1</p> <p>14：電話応対のロールプレイ2</p> <p>15：電話応対のロールプレイ3</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	社会科学Ⅰ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	通年	担当	本学園教員
授業回数	30	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する。</p> <p>【概要】 日本国憲法と政治との関わりを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>基本的人権の条文規定及び判例知識を身につける。</p> <p>統治機構の権限・役割に関する基礎知識を身につける。</p> <p>学習を通じて国内政治や海外事情に関心を持つ。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：憲法の特徴、人権総論</p> <p>02：包括的基本権、平等権</p> <p>03：まとめ①</p> <p>04：精神的自由権</p> <p>05：精神的自由権、経済的自由権</p> <p>06：人身の自由</p> <p>07：社会権</p> <p>08：能動的権利、受益権</p> <p>09：確認テスト① まとめ②</p> <p>10：政治の基本概念</p> <p>11：政治制度論</p> <p>12：政治過程論</p> <p>13：まとめ③</p> <p>14：確認テスト②</p> <p>15：前期総まとめ</p>		<p>回</p> <p>16：憲法改正、国会①</p> <p>17：国会②</p> <p>18：国会③、内閣①</p> <p>19：まとめ④</p> <p>20：確認テスト③</p> <p>21：内閣②</p> <p>22：まとめ⑤</p> <p>23：確認テスト④</p> <p>24：裁判所の機構と運営①</p> <p>25：裁判所の機構と運営②</p> <p>26：まとめ⑥</p> <p>27：確認テスト⑤</p> <p>28：地方自治</p> <p>29：確認テスト⑥ まとめ⑦</p> <p>30：後期総まとめ</p>		
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	数的処理 I	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して合理的思考力及び計算力を高める</p> <p><b>【概要】</b> 数的推理の立式方法及び計算方法を学ぶ</p>				
到達目標	<p>四則演算を理解する</p> <p>数的推理の整数分野を理解する</p> <p>数的推理の割合分野を理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：数と文字式の計算</p> <p>02：方程式・不等式の計算①</p> <p>03：方程式・不等式の計算②</p> <p>04：方程式・不等式の計算③</p> <p>05：方程式・不等式の計算④</p> <p>06：方程式・不等式の計算⑤</p> <p>07：方程式・不等式の計算⑥</p> <p>08：整数・計算パズル①</p> <p>09：整数・計算パズル②</p> <p>10：整数・計算パズル③</p> <p>11：整数・計算パズル④</p> <p>12：整数・計算パズル⑤</p> <p>13：整数・計算パズル⑥</p> <p>14：整数・計算パズル⑦</p> <p>15：整数・計算パズル⑧</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して合理的思考力及び計算力を高める</p> <p>【概要】 数的推理の立式方法及び計算方法を学ぶ</p>				
到達目標	<p>数的推理の割合分野を理解する</p> <p>数的推理の比分野を理解する</p> <p>数的推理の速さ分野を理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：割合と比①</p> <p>02：割合と比②</p> <p>03：割合と比③</p> <p>04：割合と比④</p> <p>05：割合と比⑤</p> <p>06：割合と比⑥</p> <p>07：割合と比⑦</p> <p>08：割合と比⑧</p> <p>09：速さ①</p> <p>10：速さ②</p> <p>11：速さ③</p> <p>12：速さ④</p> <p>13：速さ⑤</p> <p>14：速さ⑥</p> <p>15：速さ⑦</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して合理的思考力及び計算力を高める</p> <p>【概要】 数的推理の立式方法及び確率論を学ぶ</p>				
到達目標	<p>数的推理の場合の数分野を理解する</p> <p>数的推理の確率分野を理解する</p> <p>数的推理の方程式分野を深く理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：仕事算①</p> <p>02：仕事算②</p> <p>03：仕事算③</p> <p>04：仕事算④</p> <p>05：年齢算</p> <p>06：平均算①</p> <p>07：平均算②</p> <p>08：平均算③</p> <p>09：場合の数①</p> <p>10：場合の数②</p> <p>11：場合の数③</p> <p>12：場合の数④</p> <p>13：確率①</p> <p>14：確率②</p> <p>15：確率③</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して合理的思考力及び計算力を高める</p> <p><b>【概要】</b> 数的推理の立式方法及び計算方法を学ぶ</p>				
到達目標	<p>数的推理の整数分野を深く理解する</p> <p>数的推理の割合分野を深く理解する</p> <p>数的推理の速さ分野を深く理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：方程式・不等式応用①</p> <p>02：方程式・不等式応用②</p> <p>03：方程式・不等式応用③</p> <p>04：方程式・不等式応用④</p> <p>05：整数分野応用①</p> <p>06：整数分野応用②</p> <p>07：整数分野応用③</p> <p>08：整数分野応用④</p> <p>09：整数分野応用⑤</p> <p>10：整数分野応用⑥</p> <p>11：割合と比応用①</p> <p>12：割合と比応用②</p> <p>13：割合と比応用③</p> <p>14：割合と比応用④</p> <p>15：割合と比応用⑤</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	数的処理 V	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して合理的思考力及び計算力を高める</p> <p><b>【概要】</b> 数的推理の立式方法及び確率論を学ぶ</p>				
到達目標	<p>数的推理の仕事算分野を深く理解する</p> <p>数的推理の場合の数分野を深く理解する</p> <p>数的推理の確率分野を深く理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：速さ応用①</p> <p>02：速さ応用②</p> <p>03：速さ応用③</p> <p>04：速さ応用④</p> <p>05：速さ応用⑤</p> <p>06：仕事算応用①</p> <p>07：仕事算応用②</p> <p>08：年齢算応用</p> <p>09：平均算応用①</p> <p>10：平均算応用②</p> <p>11：場合の数応用①</p> <p>12：場合の数応用②</p> <p>13：確率応用①</p> <p>14：確率応用②</p> <p>15：確率応用③</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅵ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 判断推理の問題を解き、解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>判断推理（対応）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（勝敗）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（集合）の問題を解くことができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：対応①（基礎）</p> <p>02：対応①（応用）</p> <p>03：対応①（テスト）</p> <p>04：対応②（基礎）</p> <p>05：対応②（応用）</p> <p>06：対応②（テスト）</p> <p>07：勝敗①（基礎）</p> <p>08：勝敗①（応用）</p> <p>09：勝敗①（テスト）</p> <p>10：勝敗②（基礎）</p> <p>11：勝敗②（応用）</p> <p>12：勝敗②（テスト）</p> <p>13：キャロル表（基礎）</p> <p>14：キャロル表（応用）</p> <p>15：キャロル表（テスト）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅶ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 判断推理の問題を解き、解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>判断推理（順序）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（集合）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（位置方位）の問題を解くことができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：順序①（基礎）</p> <p>02：順序①（応用）</p> <p>03：順序①（テスト）</p> <p>04：順序②（基礎）</p> <p>05：順序②（応用）</p> <p>06：順序②（テスト）</p> <p>07：集合①（基礎）</p> <p>08：集合②（基礎）</p> <p>09：集合③（基礎）</p> <p>10：集合（演習）</p> <p>11：集合（テスト）</p> <p>12：順序（演習）</p> <p>13：位置方位（基礎）</p> <p>14：位置方位（演習）</p> <p>15：順序位置方位（テスト）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅷ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 判断推理の問題を解き、解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>判断推理（論理）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（推理手順）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（うそつき・暗号）の問題を解くことができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：論理①（基礎）</p> <p>02：論理①（応用）</p> <p>03：論理①（テスト）</p> <p>04：論理②（基礎）</p> <p>05：論理②（応用）</p> <p>06：論理②（テスト）</p> <p>07：推理手順①（基礎）</p> <p>08：推理手順①（応用）</p> <p>09：推理手順①（テスト）</p> <p>10：推理手順②（基礎）</p> <p>11：推理手順②（応用）</p> <p>12：推理手順（テスト）</p> <p>13：うそつき（基礎）</p> <p>14：暗号（応用）</p> <p>15：うそつき・暗号（テスト）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	学習した解法を復習すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と応用力を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 判断推理の問題を解き、応用的な解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>判断推理の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理の文章問題（応用を解くことができる）。</p> <p>判断推理の問題（発展）を解くことができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：勝敗（演習）</p> <p>02：うそつき（演習）</p> <p>03：勝敗・うそつき（テスト）</p> <p>04：暗号（演習）</p> <p>05：推理手順（演習）</p> <p>06：暗号・推理手順（テスト）</p> <p>07：論理（演習）</p> <p>08：対応（演習）</p> <p>09：論理・対応（テスト）</p> <p>10：軌跡</p> <p>11：立体①（演習）</p> <p>12：立体②（演習）</p> <p>13：立体③（演習）</p> <p>14：立体④（演習）</p> <p>15：立体（テスト）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅹ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して合理的思考力や資料を読み解く力を養う</p> <p><b>【概要】</b> 基本的な幾何学及び統計学を学ぶ</p>				
到達目標	<p>幾何学（平面図形）を学ぶ</p> <p>幾何学（立体図形）を学ぶ</p> <p>統計学を学ぶ</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：角度</p> <p>02：三平方の定理</p> <p>03：相似比</p> <p>04：面積比①</p> <p>05：面積比②</p> <p>06：円</p> <p>07：扇形と移動図形</p> <p>08：立体図形①</p> <p>09：立体図形②</p> <p>10：実数</p> <p>11：割合・指数①</p> <p>12：割合・指数②</p> <p>13：対前年増加率①</p> <p>14：対前年増加率②</p> <p>15：その他の資料（三角図表・累積度数など）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	数的処理Ⅺ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と応用力を養う。</p> <p><b>【概要】</b> 判断推理の問題を解き、応用的な解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>判断推理（平面図形）を解くことができる。</p> <p>判断推理（軌跡）の文章問題を解くことができる。</p> <p>判断推理（立体構成）の問題を解くことができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：平面構成（基礎）</p> <p>02：平面構成（応用）</p> <p>03：平面構成（テスト）</p> <p>04：軌跡（基礎）</p> <p>05：軌跡（応用）</p> <p>06：軌跡（テスト）</p> <p>07：展開図（基礎）</p> <p>08：展開図（応用）</p> <p>09：展開図（テスト）</p> <p>10：立体構成（基礎）</p> <p>11：立体構成（応用）</p> <p>12：立体構成（テスト）</p> <p>13：平面①（演習）</p> <p>14：平面②（演習）</p> <p>15：平面（テスト）</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	これまで学習した授業の復習を行うこと。				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	応用数的処理 I	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して総合的かつ実践的な数的処理力を養う</p> <p><b>【概要】</b> 応用的な数的処理の問題を利用して高度な数的処理力を錬成する</p>				
到達目標	<p>応用的な判断推理を出題方法を知る</p> <p>応用的な判断推理の解法を習得する</p> <p>応用的な判断推理を発展的に理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：論理①</p> <p>02：論理②</p> <p>03：集合</p> <p>04：順序①</p> <p>05：順序②</p> <p>06：対応①</p> <p>07：対応②</p> <p>08：位置</p> <p>09：勝敗①</p> <p>10：勝敗②</p> <p>11：カード・ゲーム</p> <p>12：うそつき</p> <p>13：暗号</p> <p>14：推理手順①</p> <p>15：推理手順②</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	応用数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な数的処理力を養う</p> <p>【概要】 応用的な数的処理の問題を利用して高度な数的処理力を錬成する</p>				
到達目標	<p>応用的な数的推理を出題方法を知る</p> <p>応用的な数的推理の解法を習得する</p> <p>応用的な数的推理を発展的に理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：方程式・過不足算</p> <p>02：平均算・年齢算</p> <p>03：約数倍数</p> <p>04：余りの問題</p> <p>05：不定方程式</p> <p>06：数列</p> <p>07：暦・覆面算</p> <p>08：方陣・記数法</p> <p>09：割合・比</p> <p>10：売買算</p> <p>11：濃度算</p> <p>12：旅人算・通過算</p> <p>13：流水算・時計算</p> <p>14：仕事算</p> <p>15：場合の数・確率</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	応用数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して総合的かつ実践的な数的処理力を養う</p> <p>【概要】 応用的な数的処理の問題を利用して高度な数的処理力を錬成する</p>				
到達目標	<p>応用的な空間把握を出題方法を知る</p> <p>応用的な空間把握の解法を習得する</p> <p>応用的な空間把握を発展的に理解する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：折り紙</p> <p>02：軌跡①</p> <p>03：軌跡②</p> <p>04：正多面体</p> <p>05：展開図①</p> <p>06：展開図②</p> <p>07：サイコロ</p> <p>08：投影図①</p> <p>09：投影図②</p> <p>10：積み木</p> <p>11：平面構成</p> <p>12：一筆書き</p> <p>13：切断①</p> <p>14：切断②</p> <p>15：回転体</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	文章理解Ⅰ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	2	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して長文読解問題の解き方を学び、論理的な思考力を養う。</p> <p>【概要】 長文読解問題の解法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>現代文の文法を理解する。 長文読解のための手法を身につける。 論理的思考を身に付ける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：要旨把握① 02：要旨把握② 03：要旨把握③ 04：要旨把握④ 05：要旨把握⑤ 06：要旨把握⑥ 07：内容合致① 08：内容合致② 09：内容合致③ 10：文章整序① 11：文章整序② 12：文章整序③ 13：空欄補充① 14：空欄補充② 15：空欄補充③</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	一般知識演習Ⅰ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<b>【目的】</b> 一般知識の演習を通して公務員に必要な知識を習得する <b>【概要】</b> 一般知識の演習及び確認テストの実施				
到達目標	社会科学に関する知識を習得する 人文科学に関する知識を習得する 自然科学に関する知識を習得する				
授業内容	回 01：社会科学①政治制度論 02：社会科学②日本国憲法の特徴・基本的人権 総論 03：社会科学③幸福追求権・平等権・社会権・ 自由権 04：社会科学④国会 05：社会科学⑤内閣 06：社会科学⑥現代の市場 07：社会科学⑦国民所得 08：社会科学⑧経済成長と景気循環 09：社会科学⑨財政制度と財政政策 10：社会科学⑩国際経済の動向 11：人文科学①中国王朝史 12：人文科学②中世・近代ヨーロッパ史 13：人文科学③16～19世紀の欧米 14：人文科学④帝国主義・戦後史 15：人文科学⑤中世				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	一般知識演習Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して一般知識の詳細部分を学習することで理解を深める</p> <p><b>【概要】</b> 一般知識科目の補足学習する</p>				
到達目標	<p>倫理の理解を深める</p> <p>日本史の理解を深める</p> <p>世界史の理解を深める</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：ギリシア思想</p> <p>02：西洋近代思想</p> <p>03：西洋現代思想</p> <p>04：東洋思想・日本思想</p> <p>05：日本思想</p> <p>06：飛鳥時代まで</p> <p>07：奈良時代</p> <p>08：平安時代</p> <p>09：戦後内閣①</p> <p>10：戦後内閣②</p> <p>11：世界史①殷～前漢</p> <p>12：世界史②新～隋</p> <p>13：世界史③唐～元</p> <p>14：世界史④明・清</p> <p>15：世界史⑤清末</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	一般知識演習Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して一般知識の詳細部分を学習することで理解を深める</p> <p><b>【概要】</b> 一般知識科目の補足学習する</p>				
到達目標	<p>地理の理解を深める</p> <p>政治の理解を深める</p> <p>経済の理解を深める</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：地形</p> <p>02：気候植生土壌</p> <p>03：東アジア・東南アジア・南アジア</p> <p>04：西アジア・アフリカ・ヨーロッパ</p> <p>05：ロシア・北アメリカ・南アジア・オセアニア</p> <p>06：統治機構①国会</p> <p>07：統治機構②内閣・裁判所</p> <p>08：人権（自由権・社会権）</p> <p>09：選挙・政党制</p> <p>10：地方自治</p> <p>11：経済①市場メカニズム</p> <p>12：経済②金融政策</p> <p>13：経済③財政政策</p> <p>14：経済④戦後経済体制</p> <p>15：経済⑤地域経済統合</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	一般知識演習Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して一般知識及び数的処理の詳細部分を学習することで理解を深める</p> <p><b>【概要】</b> 一般知識科目及び数的処理の補足学習する</p>				
到達目標	<p>生物の理解を深める</p> <p>平面幾何の理解を深める</p> <p>資料解釈の理解を深める</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：遺伝</p> <p>02：細胞膜と浸透減少</p> <p>03：酵素</p> <p>04：同化</p> <p>05：免疫</p> <p>06：三平方の定理</p> <p>07：相似</p> <p>08：面積比</p> <p>09：円</p> <p>10：立体</p> <p>11：資料解釈①実数</p> <p>12：資料解釈②割合</p> <p>13：資料解釈③指数</p> <p>14：資料解釈④増加率</p> <p>15：資料解釈⑤その他の資料</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	コミュニケーションスキルⅠ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	通年	担当	本学園教員及び実務家担当者
授業回数	30	単位	1	実務家	窓口業務経験者
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 面接に必要な基本的な力を身につける。</p> <p><b>【概要】</b> プレゼンやグループディスカッションを使って面接の基礎力を身につける。</p>				
到達目標	<p>面接力の向上。 自己分析ができる。 プレゼン力の向上</p>				
授業内容	回 01：プレゼンの重要性について 02：印象良く話すことについて 03：傾聴力について 04：敬語 05：小さな取り組み 06：プレゼンレベルアップ① 07：プレゼンレベルアップ② 08：小さな取り組み 09：笑顔 10：明るい声の練習 11：自己分析とは 12：自己PRのポイント 13：面接試験とは 14：身だしなみ 15：お辞儀	回 16：履歴書作成① 17：履歴書作成② 18：自己分析① 19：自己分析② 20：自己分析③ 21：履歴書完成 22：YG 検査 23：職場研究 24：集団面接 25：録画面接 26：集団面接 27：集団面接 28：入退室レクチャー 29：パッションネット面接① 30：パッションネット面接②			
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	コミュニケーションスキルⅡ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 演習をを通して討論について学ぶ。エントリーシートの記入方法を身につける。</p> <p><b>【概要】</b> 実際に討論を行い討論力を養う。公務員試験に向けてエントリーシートの記入方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>討論力の向上 協調性と問題解決力を養う エントリーシートが記入できる</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01 : ES 作成① 02 : ES 作成② 03 : ES 作成③ 04 : 集団面接① 05 : 集団面接② 06 : ES 作成④ 07 : 立ち居振る舞い 08 : 集団面接③ 09 : ES 作成⑤ 10 : 集団面接④ 11 : 集団面接⑤ 12 : 集団面接⑥ 13 : 集団面接⑦ 14 : 集団面接⑧ 15 : 集団面接⑨</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	コミュニケーションスキルⅢ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 公務員試験に向けて面接・プレゼン対策を行い実践的な力を身につける</p> <p><b>【概要】</b> 本番を想定した面接・プレゼン対策を実施する</p>				
到達目標	<p>公務員試験に対応できる面接力を身につける</p> <p>公務員試験に対応できるプレゼン力を身につける</p> <p>公務員試験にふさわしい品格を身につける</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：志望動機ノート①</p> <p>02：志望動機ノート②</p> <p>03：志望動機ノート③</p> <p>04：集団討論①</p> <p>05：集団討論②</p> <p>06：志望動機ノート④</p> <p>07：志望動機ノート⑤</p> <p>08：時事プレゼン①</p> <p>09：集団討論③</p> <p>10：時事プレゼン②</p> <p>11：集団討論④</p> <p>12：時事プレゼン③</p> <p>13：集団討論⑤</p> <p>14：プレゼン発表①</p> <p>15：プレゼン発表②</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	コミュニケーションスキルⅧ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 公務員に求められるコミュニケーション能力及び文書作成能力を育む。</p> <p><b>【概要】</b> 面接練習や作文練習を通じてコミュニケーション能力や文書作成能力を養う。</p>				
到達目標	<p>基礎的なコミュニケーション能力を身につける。</p> <p>基礎的な文書作成能力を身につける。</p> <p>応用的なコミュニケーション能力及び文書作成能力を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01 : 3分間自己PR面接対策①</p> <p>02 : 3分間自己PR面接対策②</p> <p>03 : プレゼンテーション面接対策①</p> <p>04 : プレゼンテーション面接対策②</p> <p>05 : Web面接対策①</p> <p>06 : Web面接対策②</p> <p>07 : コンピテンシー面接対策①</p> <p>08 : コンピテンシー面接対策②</p> <p>09 : 受付面接対策①</p> <p>10 : 受付面接対策②</p> <p>11 : 自分自身に関わる作文作成</p> <p>12 : 作文型論文（過去型）の作成</p> <p>13 : 作文型論文（未来型）の作成</p> <p>14 : 職業観に関わる作文作成</p> <p>15 : 公務員の職務に関わる作文作成</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特に無し				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	文章表現能力	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して、作文の書き方の基礎を学ぶ。</p> <p><b>【概要】</b> 作文の基礎を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>作文の構成や原稿用紙の使い方について理解する。 まとめ表を活用し作文を書く際の素地を完成させる。 作文の書き方について理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：志ノート</p> <p>02：作文における間違い</p> <p>03：作文作成①</p> <p>04：テーマずれ</p> <p>05：職能感まとめ表</p> <p>06：作文作成②</p> <p>07：交換採点</p> <p>08：論文レクチャー</p> <p>09：論文作成①</p> <p>10：作文作成③</p> <p>11：作文作成④</p> <p>12：作文作成⑤</p> <p>13：作文作成⑥</p> <p>14：作文作成⑦</p> <p>15：作文作成⑧</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	事前課題がある場合には、準備しておくこと				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	共同学習 I	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 共同学習を通して、学習内容の相互理解を深めると同時にコミュニケーションスキルを磨く</p> <p><b>【概要】</b> 共同学習と確認試験の実施</p>				
到達目標	<p>数的推理の応用的問題を解くことができる</p> <p>判断推理の応用的問題を解くことができる</p> <p>コミュニケーションスキルを向上させる</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：論理・対応①</p> <p>02：場合の数①</p> <p>03：論理・対応②</p> <p>04：方程式・過不足算</p> <p>05：論理・対応③</p> <p>06：整数・不定方程式</p> <p>07：順序・勝敗①</p> <p>08：平均算・年齢算</p> <p>09：順序・勝敗②</p> <p>10：余りの問題</p> <p>11：順序・勝敗③</p> <p>12：場合の数②</p> <p>13：うそつき・位置①</p> <p>14：暦・方陣・記数法</p> <p>15：総まとめ</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	公務員総合演習 I	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 模擬試験及び作文演習を通して公務員に必要な教養や文章力を培う</p> <p><b>【概要】</b> 模擬試験及び作文演習の実施</p>				
到達目標	<p>模擬試験により総合的な教養力を養う</p> <p>模擬試験により多角的な教養力を養う</p> <p>作文演習により文章力を養う</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：模擬試験①</p> <p>02：模擬試験②</p> <p>03：模擬試験③</p> <p>04：模擬試験④</p> <p>05：模擬試験⑤</p> <p>06：模擬試験⑥</p> <p>07：作文の基本的な説明</p> <p>08：自分の経験を振りかえりまとめる作業</p> <p>09：原稿用紙の使い方について</p> <p>10：自分の経験にもとづく作文①（600字程度）</p> <p>11：自分の経験にもとづく作文②（800字程度）</p> <p>12：自分の経験にもとづく作文③（800字程度）</p> <p>13：自分の経験にもとづく作文④（1000字程度）</p> <p>14：作文をもとにしたスピーチ①</p> <p>15：作文をもとにしたスピーチ②</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特に無し				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	公務員総合演習Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	60	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b>            実戦的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有することを目的とする。</p> <p><b>【概要】</b>            過去問題や類題に取り組むことで、公務員に求められる能力を養う。</p>				
到達目標	<p>文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける。            公務員として必要な一般知識を身につける。            高度な事務処理能力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：模擬試験① 02：模擬試験② 03：模擬試験③ 04：模擬試験④ 05：模擬試験⑤ 06：模擬試験⑥ 07：模擬試験⑦ 08：模擬試験⑧ 09：模擬試験⑨ 10：模擬試験⑩ 11：模擬試験⑪ 12：模擬試験⑫ 13：模擬試験⑬ 14：模擬試験⑭ 15：模擬試験⑮		回 16：模擬試験⑯ 17：模擬試験⑰ 18：模擬試験⑱ 19：模擬試験⑲ 20：模擬試験⑳ 21：模擬試験㉑ 22：模擬試験㉒ 23：模擬試験㉓ 24：模擬試験㉔ 25：模擬試験㉕ 26：模擬試験㉖ 27：模擬試験㉗ 28：模擬試験㉘ 29：模擬試験㉙ 30：模擬試験㉚		
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	公務員総合演習Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	60	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 実戦的な問題演習を通して、文章読解力・資料解析力・問題解決力を培い、さらに一般知識を確認することにより、公務員として十分な能力を有することを目的とする。</p> <p><b>【概要】</b> 過去問題や類題に取り組むことで、公務員に求められる能力を養う。</p>				
到達目標	<p>文章読解力・資料解析力・問題解決力を身につける。 公務員として必要な一般知識を身につける。 高度な事務処理能力を身につける。</p>				
授業内容	回 31：模擬試験 31 32：模擬試験 32 33：模擬試験 33 34：模擬試験 34 35：模擬試験 35 36：模擬試験 36 37：模擬試験 37 38：模擬試験 38 39：模擬試験 39 40：模擬試験 40 41：模擬試験 41 42：模擬試験 42 43：模擬試験 43 44：模擬試験 44 45：模擬試験 45	回 46：模擬試験 46 47：模擬試験 47 48：模擬試験 48 49：模擬試験 49 50：模擬試験 50 51：模擬試験 51 52：模擬試験 52 53：模擬試験 53 54：模擬試験 54 55：模擬試験 55 56：模擬試験 56 57：模擬試験 57 58：模擬試験 58 59：模擬試験 59 60：総まとめ			
テキスト 参考文献	大原出版教材				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	総合学習Ⅰ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して、社会人として必要な基礎力を養い、併せて公務員に関する知識を学習する</p> <p><b>【概要】</b> 社会人の基礎力を体系的に学び、公務員の知識を多角的に学ぶ</p>				
到達目標	<p>自己管理能力、協調行動力、IT活用力の重要性を理解する。 自己管理能力検定・協調行動力検定・IT活用力検定に合格する。 求められる公務員像や公務員の仕事内容を理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：クレペリン 02：自己管理能力① 03：一般知識科目について 04：協調行動力① 05：IT活用力②・職場能力検定レポート 06：自己管理能力② 07：自己管理能力③ 08：協調行動力② 09：協調行動力③ 10：IT活用力② 11：IT活用力③ 12：公務員について 13：公務員試験について① 14：公務員試験について② 15：作文</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	簿記 3 級基礎	授業形態	講義	区 分	選択必修
年 次	2	時 期	後期	担 当	本学園教員及 び実務家担当 者
授業回数	15	単 位	2	実務家	経理経験者
授業目的 概 要	<p><b>【目的】</b> 簿記会計の基礎を学び、会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動を理解する。</p> <p><b>【概要】</b> 小規模企業における会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動についての学習を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記一巡の流れを理解している。</p> <p>2. 基礎的な会計取引について、適切な会計処理が行える。</p> <p>3. 小規模企業における財務諸表の作成ができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：簿記の目的</p> <p>02：簿記一巡の流れ①</p> <p>03：簿記一巡の流れ②</p> <p>04：試算表</p> <p>05：商品売買①</p> <p>06：商品売買②</p> <p>07：現金預金①</p> <p>08：現金預金②</p> <p>09：手形取引①</p> <p>10：手形取引②</p> <p>11：その他債権①</p> <p>12：その他債権②</p> <p>13：有形固定資産</p> <p>14：総まとめ①</p> <p>15：総まとめ②</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内 容	指定された範囲の問題集				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	PC 実習基礎 I	授業形態	実習	区分	選択必修
年次	2	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> ビジネスの場で求められる Microsoft Word の基本操作から文字入力、ビジネス文書の作成知識を学ぶ。</p> <p><b>【概要】</b> Microsoft Word の機能や文書の作成に関する基礎的な知識を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. ビジネス文書の知識を習得し、Word の基本操作及び罫線を利用した表組みができる。</p> <p>2. 図表などで情報を表現し、状況にあったビジネス文書を作成できる。</p> <p>3. 職場での報告書を作成できる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01 : 文書の作成と管理①</p> <p>02 : 文書の作成と管理②</p> <p>03 : 文書の作成と管理③</p> <p>04 : ビジネス文書の作成①</p> <p>05 : ビジネス文書の作成②</p> <p>06 : ビジネス文書の作成③</p> <p>07 : 報告書の作成①</p> <p>08 : 報告書の作成②</p> <p>09 : 表、画像、図形①</p> <p>10 : 表、画像、図形②</p> <p>11 : 図形を使った文書の作成</p> <p>12 : 差し込み文書</p> <p>13 : ビジネス文書の作成 1</p> <p>14 : ビジネス文書の作成 2</p> <p>15 : ビジネス文書の作成 3</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	該当ページの確認				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	PC 実習基礎 II	授業形態	実習	区分	選択必修
年次	2	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> ビジネスの場で求められる Microsoft Excel の基本操作から表計算、関数の活用、グラフの作成、データベースの活用知識を学ぶ。</p> <p><b>【概要】</b> Microsoft Excel の機能や表計算に関する基礎的な知識を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. データ入力と計算式の作成及び表の作成、編集を行うことができる。</p> <p>2. グラフの作成と編集ができ、基本的な関数を利用することができる。</p> <p>3. 関数を使用して作業の効率化を図ることができる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01 : 表作成の基本操作①</p> <p>02 : 表作成の基本操作②</p> <p>03 : 表の編集操作</p> <p>04 : 表の編集操作</p> <p>05 : 集計表の作成①</p> <p>06 : 集計表の作成②</p> <p>07 : ワークシート間の集計①</p> <p>08 : グラフの基本①</p> <p>09 : グラフの基本②</p> <p>10 : グラフの基本③</p> <p>11 : グラフ編集</p> <p>12 : データ抽出</p> <p>13 : 模擬練習①</p> <p>14 : 模擬練習②</p> <p>15 : 模擬練習③</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	該当ページの確認				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	職業実践Ⅵ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	後期	担当	本学園教員及び実務家担当者（ウサミハウス）
授業回数	15	単位	1	実務家	不動産会社経営
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通じて、視野の広い社会人の育成を目指す</p> <p><b>【概要】</b> 特定の分野にこだわらず、様々な分野の講演を行う</p>				
到達目標	<p>学生個人の活動範囲の幅を広げる</p> <p>講演の中で興味を抱かせ、活動の動機作りを行う</p> <p>チャレンジ精神を持たせる</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：職場における自分の役割①</p> <p>02：職場における自分の役割②</p> <p>03：暮らしとお金①</p> <p>04：暮らしとお金②</p> <p>05：暮らしとお金③</p> <p>06：暮らしと文化①</p> <p>07：暮らしと文化②</p> <p>08：コミュニケーションスキル実践①</p> <p>09：コミュニケーションスキル実践②</p> <p>10：日常生活と法①</p> <p>11：日常生活と法②</p> <p>12：日常生活と法③</p> <p>13：日常生活と法④</p> <p>14：日常生活と法⑤</p> <p>15：日常生活と法⑥</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				

## Syllabus

学科名 行政法律科 II					
授業科目	一般教養 I	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	2	時期	前期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して就職試験（SPI）に必要な学力を養成する</p> <p><b>【概要】</b> SPI の問題を通して解法を学ぶ</p>				
到達目標	<p>SPI の概要を知る</p> <p>SPI の言語分野を学習する</p> <p>SPI の非言語分野を学習する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：SPI の概要及び言語分野、非言語分野「割合①」</p> <p>02：非言語分野「割合②」</p> <p>03：非言語分野「損益算①」</p> <p>04：非言語分野「文章題」</p> <p>05：非言語分野「損益算②」</p> <p>06：非言語分野「濃度算」</p> <p>07：非言語分野「年齢算」</p> <p>08：非言語分野「速さ①」</p> <p>09：非言語分野「速さ②」</p> <p>10：非言語分野「速さ③」</p> <p>11：非言語分野「速さ④」</p> <p>12：非言語分野「確率」</p> <p>13：非言語分野「集合」</p> <p>14：非言語分野「推論」</p> <p>15：非言語分野「ブラックボックス」</p>				
テキスト 参考文献	テキスト・参考書				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	卒業実践研究	授業形態	講義	区分	必修
年次	2	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 学生生活を通じて関心を持った事柄に対して、様々な媒体より情報収集を行い、テーマに対しての幅広い知識と自分の考えや意見を発表する。</p> <p><b>【概要】</b> 情報収集、分析を行ったうえでスライド作成、発表を行う。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発表にふさわしい題材の選出</li> <li>2. 社会人を意識したプレゼン発表</li> <li>3. 見る側を意識したスライド作成</li> </ol>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：題材研究 1 02：題材研究 2 03：題材研究 3 04：原稿作成 1 05：原稿作成 2 06：原稿作成 3 07：原稿作成 4 08：スライド作成 1 09：スライド作成 2 10：スライド作成 3 11：スライド作成 4 12：スライド作成 5 13：発表練習 1 14：発表練習 2 15：研究発表</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	研究課題を事前検討				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	一般知識演習Ⅵ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 一般知識の演習を通して公務員に必要な知識を習得する</p> <p><b>【概要】</b> 一般知識の演習及び確認テストの実施</p>				
到達目標	<p>社会科学に関する知識を習得する</p> <p>人文科学に関する知識を習得する</p> <p>自然科学に関する知識を習得する</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：人文科学⑥近世</p> <p>02：人文科学⑦近代・現代</p> <p>03：人文科学⑧地形・気候</p> <p>04：人文科学⑨資源と産業</p> <p>05：人文科学⑩世界地誌</p> <p>06：自然科学①生体の構造</p> <p>07：自然科学②生体内の代謝</p> <p>08：自然科学③生殖と発生</p> <p>09：自然科学④遺伝と多様性</p> <p>10：自然科学⑤刺激・内部環境の恒常性と調節</p> <p>11：自然科学⑥地球の姿と動く大地</p> <p>12：自然科学⑦岩石</p> <p>13：自然科学⑧大気と海洋</p> <p>14：自然科学⑨太陽系と宇宙の構造</p> <p>15：自然科学⑩地球と人類</p>				
テキスト 参考文献	大原出版教材・プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	共同学習Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 共同学習を通して、学習内容の相互理解を深めると同時にコミュニケーションスキルを磨く</p> <p><b>【概要】</b> 共同学習と確認試験の実施</p>				
到達目標	<p>数的推理の応用的問題を解くことができる</p> <p>判断推理の応用的問題を解くことができる</p> <p>コミュニケーションスキルを向上させる</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：割合・比</p> <p>02：暗号</p> <p>03：売買算・濃度算</p> <p>04：集合</p> <p>05：速さ①</p> <p>06：軌跡</p> <p>07：速さ②</p> <p>08：推理手順</p> <p>09：仕事算</p> <p>10：展開図・正多面体</p> <p>11：給排水算</p> <p>12：サイコロ・投影図</p> <p>13：確率①</p> <p>14：切断</p> <p>15：確率②</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

## Syllabus

学科名 行政法律科Ⅱ					
授業科目	総合学習Ⅶ	授業形態	講義	区分	選択必修
年次	1	時期	後期	担当	本学園教員
授業回数	15	単位	1	実務家	
授業目的 概要	<p><b>【目的】</b> 講義を通して、社会人として必要な基礎力を養い、併せて公務員に関する知識を学習する</p> <p><b>【概要】</b> 社会人の基礎力を体系的に学び、公務員の知識を多角的に学ぶ</p>				
到達目標	<p>海外行動力の重要性を理解する。</p> <p>海外行動力検定に合格する。</p> <p>求められる公務員像や公務員の仕事内容を理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：就職活動について</p> <p>02：グループワーク①</p> <p>03：海外行動力①</p> <p>04：海外行動力②</p> <p>05：海外行動力③</p> <p>06：海外行動力④</p> <p>07：職業学習①</p> <p>08：職業学習②</p> <p>09：職業学習③</p> <p>10：公務員試験スケジュールについて</p> <p>11：公務員質問会</p> <p>12：志望動機作成①</p> <p>13：志望動機作成②</p> <p>14：グループワーク②</p> <p>15：作文</p>				
テキスト 参考文献	プリント				
成績基準	授業態度・定期試験・小テスト等を総合的に加味して評価				
準備学習の 内容	特になし				